

9月の行事案内

・ 9月5日(日) 10:00~12:00

干潟の生き物観察会② (定員40名) ※雨天中止

・ 9月12日(日) 10:00~12:00 (定員30名)

ぶち楽しいバードウォッチング⑥ ~秋の渡り①シギ探し~

※「楽しい俳句教室」「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は会員制のため、参加できません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

★バードウォッチング(土・日・祝)(11:00~12:00)

レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。

(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

★楽しい工作教室(土・日・祝)(14:00~15:00)(定員30名)

自然の素材などを使って色々な工作を作ります。

※8月は「夏休みは工作教室!」のメニューです。

★こども あそびのひろば(土のみ)(15:00~16:00)(定員約15名)

4月から始まった新プログラムです!自然の中で楽しく遊ぼう!

8/7「はだしてGoTo砂浜」

8/14「セミさがし」

8/21「はだしてGoTo砂浜」

8/28「見てみよう!バッタ」

★楽しい紙芝居(日・祝)(15:00~15:30)

きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。

★ビデオ上映(日・祝)(15:30~16:00)

公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

●TV取材 KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は7月28日(水)の予定です。

●新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

●住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031

●ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>

●Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)

●開園時間 午前9時~午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え:②…アメンボにもはねがあるので、飛んで移動できます。



きらら浜自然観察公園だより

2021年 8月号 No.244



8月の見どころは
トビハゼ



トビハゼは干潟にすむ魚ですが、あまり水の中を好みません。ほとんどは、ひれを使って泥の上をはったり、水の上をとんだりしながら移動します。トビハゼをよく見ると、体には様々な特徴があります。

- ①【目】 頭の上にあります。これは周りをよく見るためです。
- ②【胸びれ】 筋肉が発達しているため、腕のように使うことができます。
- ③【腹びれ】 吸盤のようになっているので、岩などにくっつくことができます。
- ④【呼吸】 体の表面は常に湿っていて、皮膚呼吸をすることができます。

ぴょんぴょんはねながら移動する姿はとてもかわいらしく、名前の由来にもなっています。ちょっと変わった魚ですが、面白い魚なのでじっくり観察してみてください。

8月の行事

ツバメのねぐら入り観察会

8月7日(土) 18:00~19:30

※雨天時は8月14日(土)に延期

巣立ちをしたツバメの幼鳥は、夜になるとヨシ原にねぐらを作って休みます。ツバメたちがねぐらに入る様子を観察しましょう。



- ※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。
- ※ 申し込みは7月24日開始、定員40名です。

8月の行事は次のページにもあるよ

8月の行事案内

8日(日・祝) 19:00~21:00
ぶち楽しいバードウォッチング⑤
 ~定点観察に挑戦!~

今回は移動しながらではなく、事前に決めた場所から野鳥を観察します。(定員:30名)
 申込みは7月25日(日)からです。

12日(木) 19:00~21:00
流れ星観察会(主催:宇部天文同好会)
 雨天中止

ペルセウス座流星群を観察します。時間内は随時参加可能です。駐車場での観察のため、事前予約・入館料は不要です。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

ヒヌマイトトンボ観察会

6月26日(土)にヒヌマイトトンボ観察会を実施しました。
 ヒヌマイトトンボとは、体長3cmの小さなイトトンボで、絶滅危惧種に指定されています。貴重なトンボの観察会を通して、園内が生き物にとって大切な環境であることを知ってもらい、どうすれば守っていけるのかを考えてもらいました。



子どもレンジャークラブ「わくわくクラス」③

6月27日(日)に、わくわくクラス3回目の活動がありました。今回のテーマは「トンボを見つけよう!」です。今回は特別に園内でトンボを捕獲し体のつくりを観察しました。最後に、トンボは自然にとって大切な生き物の一つであり、その生き物を守ることは自然を守ることに繋がるということを知ってもらいました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

- アメンボは池や水たまりなど、様々な場所で見ることができますが、どうやって移動しているのでしょうか?
 ① 地面を歩いて移動する ② はねがあるので飛んで移動する
 ③ 動物や鳥の体にくっついて移動する ④ こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



六月二十五日(金) 晴
 本日は小学生が社会見学で来園し、完成したばかりの干潟ふれあいゾーンを案内しました。干潟ふれあいゾーンは干潟に降りやすいように海砂を入れ、間近に生き物を観察できるようにした場所です。小学生もトビハゼやカニ類を見て、干潟の生き物に興味を持っていく様子でした。これから多くの人がこの場所を利用し、楽しんでほしいです。

きらら浜の自然情報



気温が高くなると、のどをブルブルとふるわせるカウウが見られるようになります。のどをふるわせることで体内の熱を出し、体温が上がりすぎないようにしていると考えられています。全長82cmの大きな鳥で、園内では干潟の杭の上で休んでいることが多いので、じっくりと観察してみてください。

夏は様々なセミが羽化(幼虫から成虫になること)する時期です。セミの幼虫は土の中で生活し、羽化するときは木によじ登ります。写真はニイニイゼミが羽化したときの抜け殻で、抜け殻に泥がついているのが特徴です。種類によって抜け殻にも違いがあるので、注目してみましょう。



きらら浜の野鳥図鑑112

メジロ 全長12センチ

一年中見られる留鳥で、主に林で見られます。頭から背中にかけて黄緑色で、目の周りの白色が特徴です。エサは花のみつや木の実、昆虫などを食べます。園内では冬の方がよく見られ、樹林帯を群れになって「チー」などと鳴き交わしながら行動する様子が観察できます。

